GCS15 リースパソコン使用の手引き

はじめにお読みください

２０１５年３月

学習院大学計算機センター

１．新しいリースパソコンの概要…… 1
２．administrator でのサインインと初期パスワードの変更‥ 1
３．教職員ユーザーでの利用開始（サインイン）について…… 3
４．利用終了（シャットダウン）について …… 4
５．データの確認とソフトウェアについて…… 4
６．プリンターの設定…… 5
補足１．ユーザー辞書ファイルのインポートについて …… 7
補足２．ファンクション［Fn］キーについて …… 7
補足３．添付品について…… 7
GCS15 の詳細・追加情報は支援組織ホームページへ …… 7

ご不明な点がありましたら

支援組織（内線 6613）

までお問い合わせください。

1．新しいリースパソコンの概要

新システム(以下 GCS15)のリースパソコン OS は以下のようになっています。

Windows 8.1 Enterprise
64 ビット オペレーティング システム

ご自分でソフトウェアや周辺機器を購入する際は，
Windows 8.1 の 64 ビット版
に対応していることをご確認ください。

GCS15 のリースパソコンを使用することで，学習院内のどこでサインインしても同様の環境を再現することが可能です。そのため，**ネットワークへの接続を前提としています。ご利用の際は電源コードの接続とともに，LAN ケーブルの接続も確認してください。**

標準的に利用できる主なソフトウェアは以下のようになっています。

Internet Explorer（ブラウザ）	Mozilla Firefox（ブラウザ）
Mozilla Thunderbird（メールソフト）	ESET Endpoint Protection （セキュリティソフト）
Microsoft Office （Word，Excel，PowerPoint，Access 等）	Adobe Creative Cloud （Photoshop，illustrator，Acrobat）
SPSS（統計解析ソフト）	Maple（数式処理ソフト）

2．administrator でのサインインと初期パスワードの変更

ローカルの administrator とは，そのパソコンに対する管理者権限をもったユーザーのことです。ローカルの administrator 初期パスワードは「＊＊（WEB 版は非掲載）＊＊」に設定されています。必ず各自で administrator のパスワードを変更し，設定したパスワードを決して忘れないようお願いします。

変更されない場合，ローカルドライブ（C:および D:ドライブ）のデータが，学内ネットワークを通じた改ざん・漏洩の危機にさらされる恐れがあります。

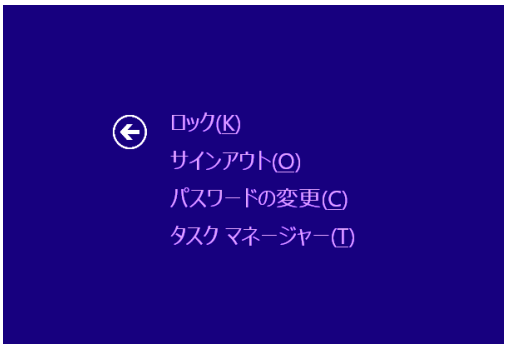
変更後のパスワードのヒント：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電源を入れると，サインイン画面が表示されます。

1. まず，administrator でサインインします。ユーザー名に「administrator」と入力すると，自動的に「サインイン先:」がそのコンピューター名に変わります。

サインイン先がコンピューター名（本体に貼り付けてあるシールの番号）になっていることを確認してください。

ユーザー名 に「administrator」
パスワード に**初期パスワード**を入力したら，Enter キーを押すか，→ をクリックします。
ローカルの administrator でサインインできると，デスクトップが現れます。



2. administrator でサインインできたら，**［Ctrl］キー**，**［Alt］キー**，［Delete］キーを押してください。
右のような画面が出ます。

パスワードの変更(C)

をクリックしてください。

3. **［古いパスワード］**の欄に現在のパスワードを入力します。
［新しいパスワード］と，
［パスワードの確認入力］に，
新しいパスワードを入力して，
→ をクリックします。

4. パスワードの変更ができると，画面に「**パスワードは変更されました。**」と表示されます。
OK を押して，パスワードの変更は終了です。

3. 利用開始（サインイン）について

電源を入れてからしばらくすると画面中央にユーザー認証の画面が表示されます。ユーザー名（教職員番号など）とパスワードを入力します。

サインインできない場合	
 「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」	パスワードの入力を間違えている可能性があります。ユーザー名もしくはパスワードが正しいか確認して，もう一度操作してください。**パスワードでは大文字と小文字が区別されます。** そのほか，[NumLock]キーが有効になっている可能性もあります。そのときは［NumLock］キーを押してください。

 「現在、ログオン要求を処理できるログオンサーバーはありません。」	ネットワークにつながっていない可能性があります。LAN ケーブルを挿し直し，少し時間をおいてから再度サインインしてください。また，ハブを経由している場合は，壁にある情報コンセントと PC を LAN ケーブルで直接つないでからサインインを試してください。

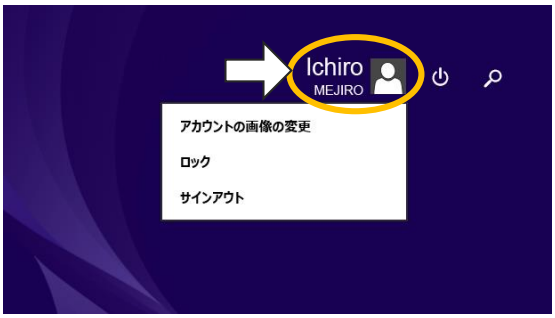
4. 利用終了（シャットダウン）について

終了時はスタート画面右上の電源マークをクリックしてください。

下にメニューが表示されたら，［シャットダウン］をクリックします。

サインアウトして自動的に電源が切れます。

サインアウトやロックなど，その他の操作を行う場合はユーザー名をクリックしてメニューから動作を選択します。



5．データの確認とソフトウェアについて

多くの方はそのまま新しいパソコンで作業を開始することができます。**新しいパソコンでサインインし，使っていたファイルやメールデータなどが全部そろっていることを確認してください。**

一部の方は下記の作業が必要になります：

1.各自でインストールしたアプリケーションソフトは，新リースパソコンが導入されたあと，**再度インストールする必要があります**。administrator でサインインしてインストールしてください。

今回のシステム更新により OS が Windows 7（64 ビット版）から Windows 8.1（64 ビット版）に変更となり，ソフトウェアによってはインストールができない可能性があります。**アプリケーションの CD/DVD-ROM，パッケージ・マニュアルの所在，Windows 8.1（64 ビット版）への対応の可否**を確認してください。

2.事前にバックアップしていたデータがある場合は，データを新リースパソコンにコピーしてください。

計算機センター内のネットワークハードディスクを利用してデータをコピーした場合は，教職員番号でサインインしたのち，［スタート］ボタン（左下部の Windows マーク）→［↓］ボタン（左下部の矢印マーク）→［個人データバックアップ］をクリックします。［開く］をクリックすると事前にコピーしたファイルが表示されます。

6．プリンターの設定

初期状態では，新しいパソコンにはプリンターが登録されていません。パソコンごとにお使いになるプリンターを登録することになります。プリンターには大きく分けて 2 つの接続方法があります。用途に応じてお選びください。

1）USB 接続	2）ネットワーク接続
主に 1 台のパソコンからプリンターを利用する場合	複数台のパソコンからプリンターを利用する場合

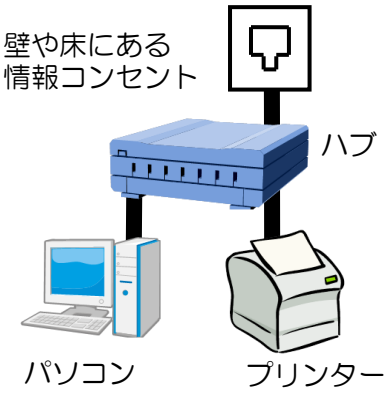
6-1. プリンターを USB ケーブルで接続して使う場合

1: USB ケーブルでパソコンとプリンターを接続し，プリンターの電源を入れます。
2: しばらくするとプリンターが登録され，使用できるようになります。

6-2. プリンターをネットワークに接続して使う場合

次の方法で各リースパソコンに設定を行ってください。

※プリンターの機種が「DocuPrint P300 d」と「DocuPrint 2020」の場合は追加の方法が異なります。各部署にお送りしているプリンター別の設定マニュアルをご参照ください。

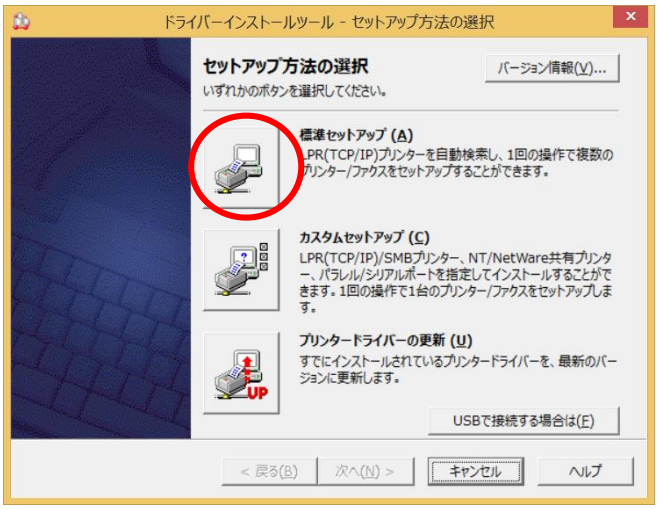


1: パソコン, プリンター, ハブをそれぞれ LAN ケーブルで接続し，電源を入れておきます。LAN ケーブルで直接つなぐだけではセットアップできません。

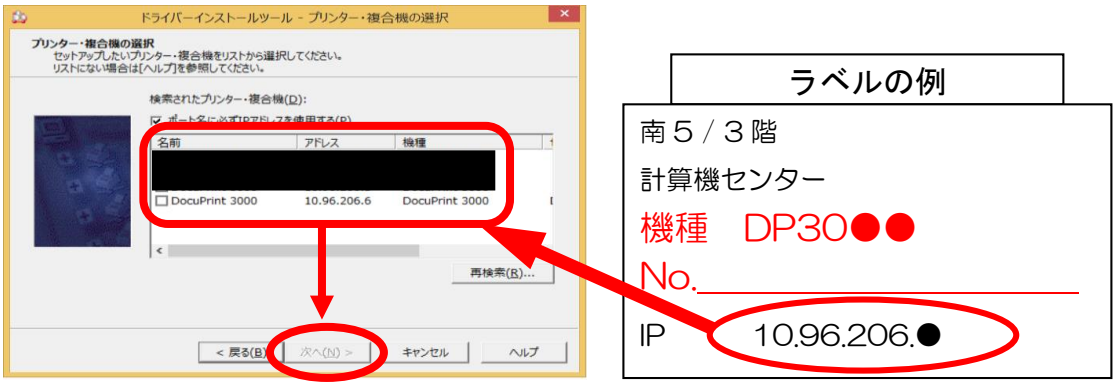
2: administrator でサインインします。デスクトップに「ネットワークプリンターの設定というアイコンがありますので，ダブルクリックして起動します。

3: プリンター設定の一覧が表れます。使用するプリンター名のアイコンをダブルクリックして設定ツールを起動します。

4: ［標準セットアップ］の左のアイコンをクリックします。



5: プリンターが検出され，IP アドレス（数字の文字列）が表示されます。使用したいプリンターの本体に貼ってあるラベルの「IP」欄に記載されている数字の文字列と同じであることを確認し，チェックを入れてから［次へ］をクリックします。



6: ［使用許諾条件への同意］が表示されます。［同意する］にチェックを入れ，［インストール］をクリックします。

7: 最後に［通常使うプリンターの設定］の選択画面が出ます。［完了］をクリックすると，終了確認が表示されますので，［はい］をクリックして終了します。

補足１．ユーザー辞書の移行について

以前のシステムにてユーザー辞書に単語登録をされた場合，その辞書設定は自動的には新システムに移行されません。そのため，各自で追加設定をして頂きますようお願いいたします。詳細は支援組織のホームページをご確認ください。

補足２．ファンクション［Fn］キーについて

ノート型のリースパソコンのキーボード最上段には，アイコンが描かれた F1~F12 までのキーがあります。これらのキーには，アイコン表示どおりの機能（音量変更や画面の明るさ調整など）と，F1～F12 に設定された汎用的な機能（入力文字の半角・全角変換など）の 2 つの役割があります。

F1～F12 のキーのみを押すと，アイコン表示どおりの機能が実行されます。キーボード左端最下段の［Fn］キーと F1～F12 のキーを同時に押すと，汎用的な機能が実行されます。

また，［Fn］キーとキーボード左端最上段の［Esc（FnLk）］キーを同時に押すと［Fn］キーのライトが点灯し，ロックされます。ロックされると［Fn］キーの効果が逆になりますので，［Fn］キーを押さずに F1～F12 キーを汎用的な機能として使用できます。詳細は支援組織のホームページをご確認ください。

補足３．添付品について

リースパソコンとディスプレイには取扱説明書のみ添付され，ケーブルは添付されません。プリンターにはドライバーCD，ケーブル等，必要なものはすべて添付されます。

タワー型のリースパソコンをご使用になる際には，ディスプレイにつなぐためのケーブル（ディスプレイポート→VGA 変換ケーブル）が別途必要になる場合があります。ディスプレイポート→VGA 変換ケーブルが必要な方は，支援組織までご連絡ください。

GCS15 の詳細・追加情報は支援組織ホームページへ

GCS15 システムの詳細につきましては，支援組織のホームページ内（下記アドレス）に情報を追加していきますので，ご参照ください。

http://www-cc.gakushuin.ac.jp/~support/manual/gcs15.html